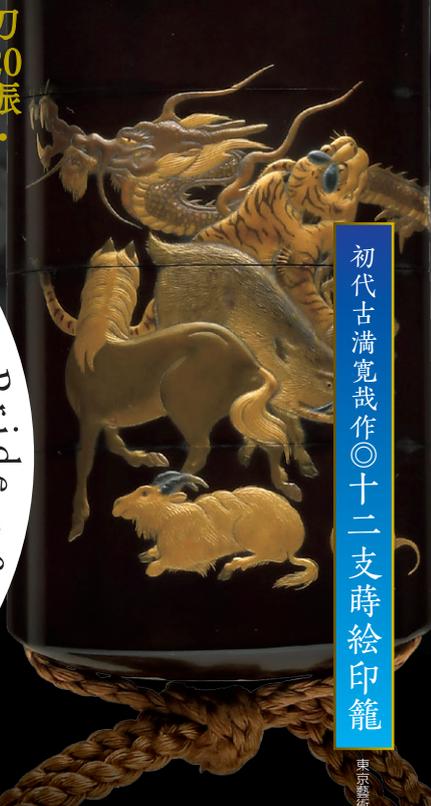


初代古満寛哉作◎十二支時絵印籠

東京富士美術館蔵



刀20振・  
印籠235点による  
富士美初の  
印籠展

# Samurai Dandyism: The Pride of a Warrior, from Swords to Medicine Cases

## 刀と印籠 — 武士のこだわり —

柴田是真作◎百華香籠時絵印籠

個人蔵



とてのりか 五箇伝の名刀から せいのていせい 名家伝世の印籠まで



白井可交齋作◎  
足柄山時絵  
金工象嵌印籠

東京富士美術館蔵



謎の巾着形◎  
個人蔵

楼閣山水螺鈿印籠

個人蔵



国内現存の  
雪華文印籠三点  
全てを展示!

原羊遊齋作◎雪華文時絵印籠

静嘉堂文庫美術館蔵



百馬時絵印籠

茨城県立歴史館蔵

十一代將軍家育の  
実父一橋治済所用!

静嘉堂文庫美術館イメージカラー

富士美初展示◎  
刀銘 和泉守藤原兼定作(之定)

東京富士美術館蔵



2019  
4/2(火)  
6/30(日)

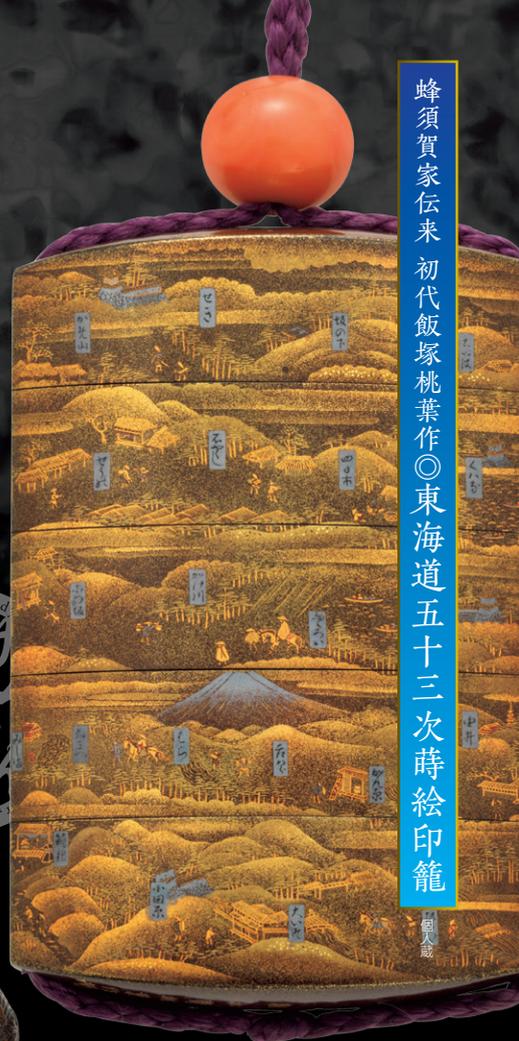
※会期中展示替を行います



休館日：月曜日 ※4/29(月・祝)と5/6(月・休)は開館、5/7(火)は休館  
主催：東京富士美術館 後援：八王子市、八王子市教育委員会、八王子商工会議所  
開館時間：10:00~17:00 (16:30受付終了)  
ホームページ [www.fujibi.or.jp](http://www.fujibi.or.jp) / ツイッター [tokyofujibi](https://twitter.com/tokyofujibi) / フェイスブック [www.facebook.com/fujibi](https://www.facebook.com/fujibi)

TOKYO FUJI ART MUSEUM  
東京富士美術館  
〒192-0016 東京都八王子市谷野町492-1 TEL.042-691-4511

蜂須賀家伝来 初代飯塚桃葉作◎東海道五十三次蒔絵印籠



飯塚

もともとは武器として実用品であった刀は、鑑賞・収集の対象としても珍重され伝承されてきました。

同様に、当初は実用品として江戸時代初期までに誕生していた

印籠も、愛玩・贈答品

として発達し、武家文化の

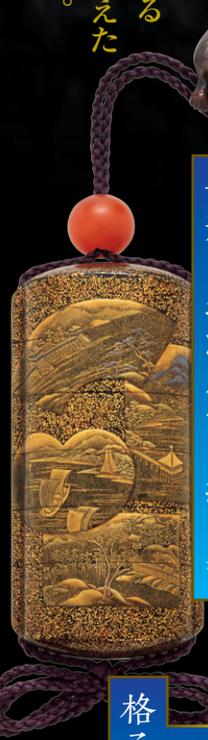
象徴的なアイテムとなりました。本展では武士のこだわりを今に伝える刀20振と印籠235点に刀装他を加えた総数約300点を一堂に展示します。



梶川印籠の優品二十三点を展示!

梶川作◎切形内近江八景蒔絵印籠

東京富士美術館蔵



幸阿弥長老作◎格子投桐蒔絵印籠

高田正徳蔵



国内現存の幸阿弥家当主の印籠六点を全てを展示!

柴田是真作◎桜銅鑼蒔絵印籠

大阪市立美術館蔵



## 同時開催

◎「マン・レイワールド」新館・常設展示室6・7

当館所蔵のマン・レイの絵画、写真、オブジェ、映像作品約80点を一堂に展示し、彼のウィットに富んだアートの世界を紹介します

## イベント情報

関連イベント ※各イベントの詳細は当館HPより「開催予定のイベント」をご参照ください

◎フィリップ先生のダンスワークショップ～刀と印籠編

日時：5月5日(日)  
時間：午前11時～、午後2時～の2回  
(各1時間程度、途中入退室可)  
講師：フィリップ・シェール氏(舞踏家/振付家/コンテンポラリーダンサー)  
刀と印籠から得たインスピレーションで身体を自由に動かします。幼児から高齢の方までどなたでもご参加いただけます(初心者歓迎)

◎学芸員による刀と印籠よもやま話(ギャラリートーク)

日時：4月13日(土)、4月27日(土)、5月18日(土)、6月1日(土)、6月15日(土)、6月29日(土)  
各日午後2時から60分間程度  
約300件にのぼる刀と印籠が展示されている「サムライ・ダンディズム 刀と印籠」展を学芸員のわかりやすく楽しい展示解説で巡ります

◎学芸員によるマン・レイワールド・ツアー(ギャラリートーク)

日時：4月6日(土)、5月11日(土)、6月8日(土)  
各日午後2時から30分間程度  
「マン・レイワールド」の担当学芸員が、展示品をたどり、マン・レイの魅力に迫ります

◎学芸員による西洋絵画展まぐれギャラリートーク

日時：4月20日(土)、5月25日(土)、6月22日(土)  
各日午後2時から30分間程度  
当館の特色である西洋絵画500年をたどる常設展示「西洋絵画 ルネサンスから20世紀まで」を学芸員の解説で巡ります

## 交通案内

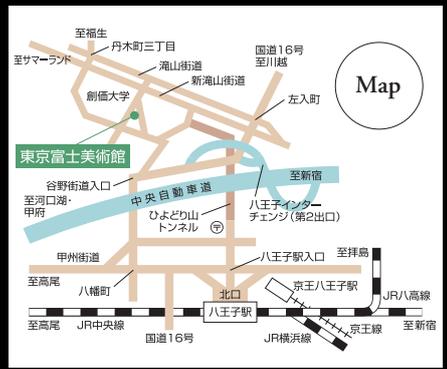
**バス**  
●JR八王子駅北口…始発から12:28発までは、西東京バス14番のりばより創価大正門東京富士美術館行き、または創価大学循環、「創価大正門東京富士美術館」で下車  
12:31発以降は、西東京バス11番(八日町経由)もしくは12番(ひよどり山トンネル経由)のりばより創価大正門東京富士美術館行き、創価大学循環、「創価大正門東京富士美術館」で下車  
●京王八王子駅…西東京バス4番のりばより創価大正門東京富士美術館行き、または創価大学循環、「創価大正門東京富士美術館」で下車  
●JR新島駅(1時間1本程度運行)…西東京バス3番のりばより工学院大学(高月経由)行き、「創価大正門東京富士美術館」で下車/純心女子学園行き、「純心女子学園」で下車、徒歩10分  
●JR秋川駅(1時間1本程度運行)…西東京バス2番のりばより京王八王子駅(サマーランド、ひよどり経由)行き、「純心女子学園」で下車、徒歩10分  
**お車**  
●中央道八王子インターチェンジ第2出口より八王子市街方面へ進み、国道16号に合流。三つ目の信号(谷野街道入口)を右折、直進し、二つ目の信号(谷野町)を右折  
●圏央道あきる野インターチェンジを左折し直進。丹木1丁目戸沢交差点を右折し直進

入場料：

大人	大高生	中小生	未就学児
1,300円 (1,000)	800円 (700)	400円 (300)	無料

※( )内は各種割引料金 [20名以上の団体・65歳以上の方・当館メルマガ登録者ほか]  
※新館常設展示室もご覧になれます  
※土曜日は中小生無料  
※誕生日当日にご来館された方はご本人のみ無料 [証明書をご提示ください。休館日の場合は適用できません]  
※障がい児者、付添者1名は通常料金の半額 [証明書をご提示ください]

This exhibition shows approximately 300 pieces of Japanese swords and Inro medicine cases which were used regularly and treasured by warriors and aristocrats. You will be able to download a PDF file of the exhibition flyer from the QR code on the right.



## 割引券

会期中1枚につき10名様まで有効

※このチラシをご提示ください。

大人1,300円→1,000円/大高生800円→700円  
中小生400円→300円/未就学児無料